



広報

あいかわ

'91 / No.392

4.5
合併号

■編集 秋田県北秋田郡合川町総務課 ☎ 0186(78)2100 FAX 0186(78)3277



もうすぐ満99歳です

鎌 沢 加 藤 ハ ツ きん

ハツさんは明治二十五年六月二十五日生まれ。家族のせんたく物を、一人で折りたたむのが日課です。長寿の秘けつは「母親の乳の出が悪くて、乳のかわりにお酒を飲まされたので、今も毎日晩しやくを一杯。あとは、子どもたちに喜ばれたいとがんばること」とのことです。どうぞ、長生きしてください。

(文夫さんのおばあちゃんです)



16
18
面 12
面 10
面 8
面 7
面 6
面

15
面 14
面 13
面 11
面 9
面

お知らせ

可決された議案から
知事・県議選開票結果
町長の行政報告
町の予算
春の交通安全運動
交通事故ゼロ千日達成
大野台ハイランドまつり
写真特集—大野台愛生園25周年
ごみを考える
町のできごと
町の職員紹介します
深まる首都圏交流

今月の紙面

季節のアッپ。



ショウジョウバカマ

魅力ある地域づくりのために

予算総額は33億7百万円



3月11日から開かれた町議会3月定例会の冒頭で、畠山町長は新年度の主な施策や予算について行政報告を行いました。

畠山町長の行政報告

中学校改築を

展望しながら予算編成

このような状況下で、合川中学校の改築事業、特別養護老人ホーム新築事業が予定され、後年度に多額の一般財源が必要とされることから、平成三年度の予算編成にあたり、優先順位の厳しい選択を行うとともに、財源の重点的かつ効率的の配分を行い、既定経費の縮減による財源の捻出、一般行政経費抑制を図り、節度ある財政運営を基本として予算を編成しました。

予算総額は、三十三億七百万円になりました。前年度当初予算に対して三億二千四百万円の増伸び率で一〇・九%となります。これは、普通建設事業費及び一部事務組合負担金の増によるものであります。

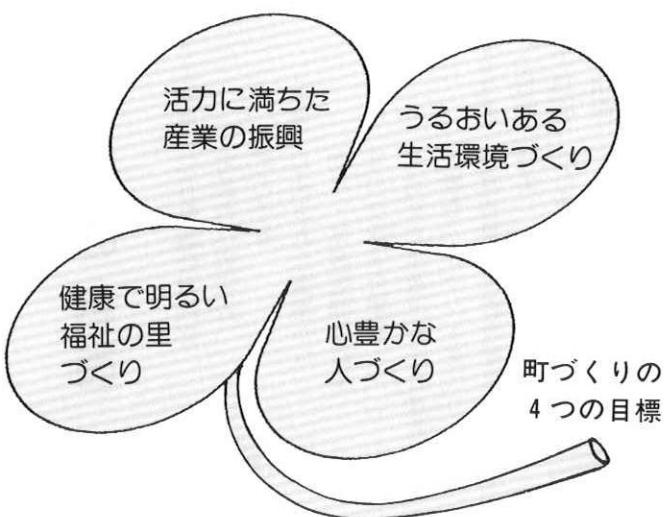
歳入では、自主財源の町税収入で四億六百八十七万七千円を計上。前年比一千二百七十八万円、三・二%の増を見込んでいます。地方譲与税では地方財政計画に基づいて積算し、八千二十九万円を計上。地方交付税は経常経費四・五%、投資的経費は五・〇%の増を見込み、十八億六千六百五十万五千円、前年比で九千二百十九万三千円、五・

平成三年度の国の予算は、人口の高齢化、国際社会におけるわが国の責任の増大など、今後の社会経済情勢の変化に財政が弾力的に対応していくため、後世代に多大な負担を残さず、再び特例公債を発行しないことを基本として財政体質を作り上げていくことが緊要な課題であるという考え方で一般歳出の抑制を図り、編成されています。

二%の増を計上しています。

これらの一般財源の総額は二十四億一千七百八十六万八千円となり、予算に占める一般財源の比率が七三・一%となり、地方財政計画の六九・五%を上回っています。又、一般財源に占める交付税の割合が七七・三%であり、依然として高い比率を示しています。

国県支出金は、三億二千八十三万七千円で前年並を見込み、町債では二億八千四百四十万円を計上。そのうち過疎債を中心とした財源措置のあります起債で一億八千八百万円を計上し、投資的経費に充当しています。その他、使用料、手数料、諸収入等は一部適正化を推進し、財政収入の確保を図っています。



建設的事業費で

十三・一%の高い伸び

次に性質別歳出の内訳ですが、人件費は七億五千七万二千円の所要額となり、前年対比8%の増加になりました。これは、前年度の人事院勧告による職員給与の引上げ、定期昇給分を計上した結果です。物件費、維持修繕費は極力抑制していますが、施設の増加等により、三億千五百七十七万八千円になりました。

扶助費は、福祉医療費、老人医療費が主なもので、前年比四百二十九万三千円減の六千七十七万七千円。補助費等は七億一千六百七十万四千円を計上しています。公債費は四億三千四百五十八万六千円で、前年を少し下回っています。

普通建設事業は七億九千六十五万三千円と、前年度予算に比べて一億三百六十六万八千円、率にして一三・一%の高い伸び率になっています。主な建設事業費について申し上げます。

山村振興事業——杉山田公園など

公有林整備事業は、昨年八月から現地調査を行い林相区分ごとに調査資料を分析して、五年、十年後の施設案を作成しています。それに基づき、新植六ヘクタール（三木田園の沢）、保育三百二十四・五ヘクタールの補助単独事業費で七千三百三十六万四千円を計上。その外、町行造林地内に

間伐用作業道開設費として千四百三十メートル分を計上しています。

第三期山振事業で施行される三木田集会施設は二千九百七十九万四千円、農村総合整備モデル事業は三千四百六万千円（三里・李岱地区の集落道、杉山田農村公園）になっています。

農道整備事業は、三里、三ヶ村台農道の二路線で三千七百二十二万六千円、町道整備事業は大野台線、継続の李岱川井線、川井大野線、大野台東線で二億二千二百六十万三千円、単独事業費で五ヶ所、七百十一万八千円、消防施設整備事業では防火水槽三基及び小型ポンプ二台、自動車ポンプ一台で三千二百二十一万五千円を計上し、福祉安定、生活環境の整備を推進してまいります。

普通建設事業以外の主なものについて申し上げます。平成二年度から用地取得が始まった「北欧の杜公園」整備事業は、今年度、本格的な用地買収の交渉が行われることになります。県の体制が三月中に明らかになり次第、対応してまいります。町では当面のリゾート推進費として百三十六万一千円、「大館能代空港」実現のための促進費一百九千円を計上しています。

年々国際化が進む中で、地域、分野を問わず国際化への対応が求められています。諸外国との友好親善と相互の理解を深め、産業経済、文化、教育などの幅広い分野にわたって国際交流を開くための出捐金として九十一万三千円、国際交流費、青年海外研修費で二百二万円を計上しています。

リゾート・空港の 促進をめざして



みんなの願いをのせて大館能代空港の実現は今年が大きなチャンス。—署名運動—

福祉・ゴミ対策は

きめ細く

高福祉社会の実現と魅力ある地域づくりのため、ひとり暮らし老人の二十四時間支援に当たる「福祉安心電話」の設置費百十二万五千円、高齢者のためのデイケアサービス（託老）経費七十二万四千元を措置しています。

鷹巣阿仁広域市町村圏組合で建設したゴミ処理

場は稼働後十一ヶ月を経過しました。しかし依然として異質物の混入が多い状況です。今年度はゴミに対する意識改革、減量運動、リサイクル等を婦人会と連携し、推進してまいります。その所要額百万円を措置しています。

今年も伸展

ふるさと便・特産品開発

合川町出身者を中心に、現在ふるさと便を実施しておりますが、先般、東京葛飾郵便局との協議が整い、当町で生産されるメロンや枝豆、きりたんぽ、新米などを年四回、保険に加入している家庭に直送する「ふるさとふれあい便」事業が行われることになりました。その推進費として八十四万九千円を予算化しています。水田農業確立後期対策のため積み立てている基金から、当町の特產物であるスイートコーン、比内鶏の一層の拡大にあてるための機械購入費補助金として七百五十万九千円を計上しています。

都市計画事業では、現在基礎調査を発注し、解析資料を作成中です。今年度は都市基本計画を策定して各課と調整を図り、合川町基本構想に基づき、都市計画区域を決めたいと考えています。

国保育児手当などを引き上げ

特別会計について申し上げます。

特別会計は、九会計で二十三億二千九百三十七万四千円の予算額になりました。国民健康保険事業は五億八千五百四十九万七千円で国保税は引き

続き据え置くこととし、一方、給付面で助産費を十三万円から二十万円に、葬祭費を三万円から五万円に、育児手当を六千円から一万二千円に引き上げることにしました。

診療所会計は、二億九千五百四万千円で、対前年度比較で三千九百八十八万二千円の減額です。

昨年六月から始まりました医師の交代勤務の影響による入院患者の減によるものであり、今後は、経営体制を改善し、町民の医療要請に応えてまいりたいと考えています。

下水道事業計画では、農村総合整備モデル事業によって施行される三里地区の継続と、上杉地区の実施設計費で、一億五千五百九十五万三千円。



町づくりに1人ひとりの知恵を集めて
—広域清掃センターで—

水道事業会計は三億五千四百四十万円を計上し、合川橋を除く上杉から東根田までの四千八百七十メートルの排水管布設を予定しています。

合川高校

介護福祉コースに高い関心

公立合川高等学校組合は、今年度より介護福祉コースの生徒募集を開始しました。二月十九日の最終日までに二十四人の応募があり、予想を上回る結果となりました。教育スタッフは整いましたが、特別教室の改築等が今後の課題となりますので、今年度中に財政計画を立てて整備していくたいと考えています。

火葬場は建築後二十五年を経過し、何回か補修したものの老朽化が進んでおり、駐車場も狭く、環境が悪いことから新築のため先進地視察を行つてきました。どのような形での建築が望ましいのか広域組合の七月定例会で結論を出すことにしていますので、今定例会で当町議会の考え方を聞きたいと思っています。

県事業

「北欧の杜」公園造成に着手

一方、県の投資事業では、平成二年度ふるさと特別対策事業で着手された大野台地域「北欧の杜」公園に、今年度は九億円の事業費で、配水、園路工の実施設計が行われ、一部造成工事も行われます。

大野台福祉総合エリア計画では、「ひまわりの家」の建築に着手します。平成三年、四年度の継続事業で総事業費八億三千万円が見込まれています。

農林関係の県予算では、土地改良整備事業に二億五千万円、上杉老朽溜池整備に二千百万円、木戸石悪魔沢悪戸の治山事業に二千二百四十万円、芹沢外萩沢の山腹工が一千八百三十万円が計上されています。

土木関係では、道路改良事業三木田バイパス延長九百メートルに八千万円、交通安全施設として新規に事業着手される八幡岱地区に二千六百万円。河川改良では、芹沢、根田間の左右岸に三千万円、雪田橋下流の左岸で用地先行及び一部工事が始まります。が、早期完成を目指して県に働きかけております。

町づくり

四つの柱に力を合わせて

以上、私の平成三年度における町政運営に対する基本方針と当面する主要施策の大要について、所信の一端を申し述べましたが、このうえとも「市民総参加」のもとで

一、活力に満ちた産業の振興
二、うるおいのある生活環境づくり

三、健康で明るい福祉の里づくり
四、心豊かな人づくり

を目指して、町政執行に一層の努力を傾注する覚悟です。

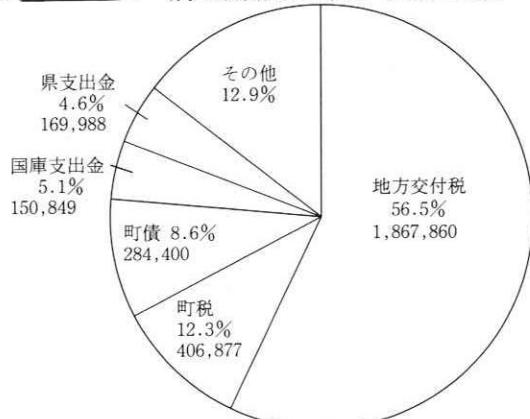
ご協力を願い申し上げます。

町の各会計予算

一般会計	3,307,000千円
国民健康保険特別会計	585,497
国民健康保険診療所特別会計	295,041
簡易水道施設事業特別会計	132,860
老人保健特別会計	712,738
墓園特別会計	1,360
宅地造成事業特別会計	99,752
下水道事業特別会計	155,953
林産物加工品等展示販売施設事業特別会計	3,598
計	5,293,799
水道事業会計	324,922

諸収入 95,048
地方譲与税 80,290
繰入金 66,606
分担金及負担金 47,944
使用料及手数料 39,649
財産収入 38,810
自動車取得税交付金 34,298
その他 24,381

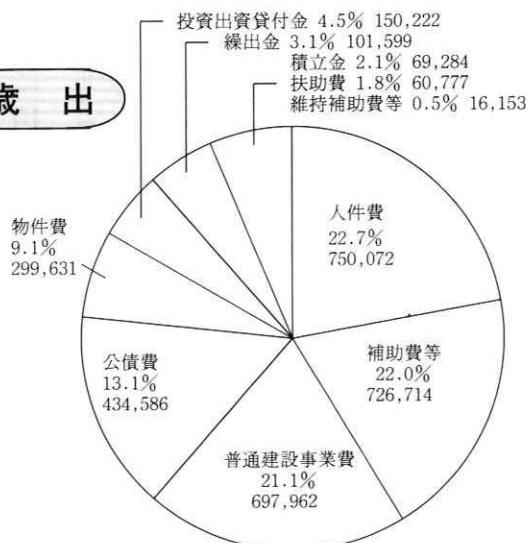
歳 入



一般会計歳出内訳(性質別)

款	本年度予算額	構成比	前年費
1 議会費	79,740	2.4	6.7
2 総務費	727,250	22.0	12.0
3 民生費	437,857	13.2	10.9
4 衛生費	260,522	7.9	18.2
5 労働費	33,045	1.0	△7.8
6 農林水産業費	289,890	8.8	3.7
7 商工費	81,628	2.5	6.3
8 土木費	367,553	11.1	13.4
9 消防費	147,391	4.5	26.0
10 教育費	382,997	11.6	27.7
11 災害復旧費	6		
12 公債費	434,692	13.1	△0.2
13 諸支出金	61,429	1.9	△14.4
14 予備費	3,000		

歳 出



リゾート開発に 税の減免条例を制定

三月町議会で可決された議案から

町議会三月定例会では、提案した三十三議案について、可決承認されました。その主な内容をお知らせします。

▽合川町総合社会福祉基金条例

昭和四十二年から設けられた社会福祉基金を拡充して新たな基金としました。この基金には平成二年度補正予算で五百万元の組み入れ。社会福

祉団体や社会福祉事業機関への貸付金や災害更生資金の貸し付金として活用されるもの

▽合川町地域づくり基金設置条例

地域づくりを推進するため

の基金を設けるための条例を定めました。平成二年度補正予算で九千万元を積立しました。

▽工事請負契約の変更
町道川井大野線、川井下街線を認定しました。

▽知事選挙
佐々木喜久治 四、四五二票（四、八九四票）

中川 利三郎 一、五三一票（高橋清人 一、二六八票）

平成二年度補正予算 リゾート開発を推進するため、該当する民間施設について固定資産税を減額します。

▽合川町公営住宅管理条例の一部改正

公営住宅の入居基準が改正されました。

▽合川町国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険加入者の助産費、葬祭費、育児費が引き上げられました。金額は次のとおりです。（）内は改正前。

助産費二十万円（十三万円）
葬祭費五万円（三万円）
育児費二千円（千円）

▽合川町基本構想の承認

合川町基本構想については



整備がすすむ町道網。変更認定された町道川井・大野線

次号で内容を紹介します。
▽合川町農業用施設災害復旧事業分担金の减免

災害復旧事業について受益者負担率を減免しました。（平成二年発生平成二年施工分）

成年者負担率を減免しました。（平成二年発生平成二年施工分）

四月七日に行われた知事、県議選挙の当町の開票結果は次のとおりです。太字が当選者。（）は前回の投票。

知事・県議選の 投票結果

▽知事選挙
佐々木喜久治 四、四五二票（四、八九四票）

中川 利三郎 一、五三一票（高橋清人 一、二六八票）

平成二年度補正予算 リゾート開発を推進するため、該当する民間施設について固定資産税を減額します。

▽合川町公営住宅管理条例の一部改正

公営住宅の入居基準が改正されました。

▽合川町国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険加入者の助産費、葬祭費、育児費が引き上げられました。金額は次のとおりです。（）内は改正前。

助産費二十万円（十三万円）
葬祭費五万円（三万円）
育児費二千円（千円）

▽合川町基本構想の承認

合川町基本構想については

整備基金積立金五千四百万円。

○ 票	○ 票	○ 票	○ 票
効 索	六、〇	三票無効	一票無
%	有効六、〇	三票無	
△有権者数	知事選投票率八六、〇四	県議選投票率八六、〇〇	
%	有効五、九八三票無		
△有権者数	知事選投票率八六、〇四	県議選投票率八六、〇〇	
%	有効六、〇二三票無		

交通事故ゼロ

1000日を達成

県警本部長から表彰状

町内の交通事故ゼロの継続が、三月二十一日で千日になりました。四月一日、秋田県警察本部長から、当町に、その表彰状が届けられました。

当町では昭和六十三年七月四日まで、交通事故ゼロの記録を達成。保育園児が死亡した悲しい事故の記憶は忘れられませんが、それ以来、ゼロ記録が続いています。

ゼロ千日の記録は、現在続中のものとしては県内八番目。ちょうど、年度始めの日に行われた表彰式には、町内の交通安全運動の関係者が列席し、「この記録を、どこまでも伸ばそう」と、協力を誓いました。

表彰式後には、町内の道路の危険カ所や今後の運動の進め方などについて話し合い、放運動の優良町村としての表彰も受賞しており、こうした活動の徹底に、熱心な意見交換が行われていました。

斎藤町議会議長、佐藤交通安全協会会長、成田ことぶきクラブ会長、成田交通安全母の会会長らが列席し、高橋助役が表彰状をいただきました。



5月11日から
全国交通安全運動

例年、四月に行われている春の全国交通安全運動が、今年は五月十一日から二十日まで行われます。主な町内行事についてお知らせしますので参考・協力をお願いします

▽交通安全町民の集い

5月11日午前6時

役場前で、神事などを行いま

す。交通安全に、改めて心を引きしめ合う意味で、多数の参加を呼びかけています。

広報無線で合図しますので、参加できない方も、その場で

▽交通安全旗の掲揚

5月11日～20日

毎戸の安全旗は、毎月一日、十五日の町の交通安全の日と、

交通安全運動期間中、掲揚ください。その他、特に、掲揚を呼びかける場合もあり、家庭内の一聲運動とあわせて、しっかりと行いたいものです。

▽北欧の杜コーナー

うペーン

地鶏つかみ競争（11時）

早食い大会（12時）



食う・見る・遊びがいっぱい

大野台ハイランドでまつりだよー!!

まつりだよー!!

5月3日大野台ハイラン

ドで、みんなのおまつりが開かれます。子どもも、大人も、もちろんヤングも、みんなまとめて楽しんでい

ただこうと、企画がいっぱいです。

▽町の芸能が勢ぞろい（合

川太鼓、わらしつ子太鼓、

川リズムダンスクラブ、福

田獅子舞、合川民舞会、合

川太鼓、わらしつ子太鼓、

川リズムダンスクラブ、福

田獅子舞、合川民舞会、合

▽紙ヒヨーキ大会（10時半）

（当日受付けもします。と

りあえず紙さえあれば楽し

めるのだ）

▽とろろめし

早食い大会（12時）

▽地鶏つかみ競争（11時）

地鶏つかみ競争（11時）

▽バンド演奏

川太鼓、わらしつ子太鼓、

川リズムダンスクラブ、福

田獅子舞、合川民舞会、合

▽モデル撮影会

▽青空市

駐車場などは充実のスペー

スと思われますが、係員の指示に協力ください。プロ

グラムを確かめて、どうぞ

ごゆっくりお楽しみください。

【食う、飲む】

【うまいものコーナー】

【利き酒大会】

【ステージ（10時から）】

【マジック】

【若者グルーブ】

【パフォーマンス】

【演歌・成田美恵子ショウ】

【ボッブス・ウイスキー】

【マジック】

【若者グルーブ】

【パフォーマンス】

【演歌・成田美恵子ショウ】

【ボッブス・ウイスキー】

【マジック】

【若者グルーブ】

【パフォーマンス】

【演歌・成田美恵子ショウ】

【ボッブス・ウイスキー】

【マジック】

【若者グルーブ】

【パフォーマンス】

【演歌・成田美恵子ショウ】

【ボッブス・ウイスキー】

【マジック】

【若者グルーブ】

【パフォーマンス】

大野台の里愛生園

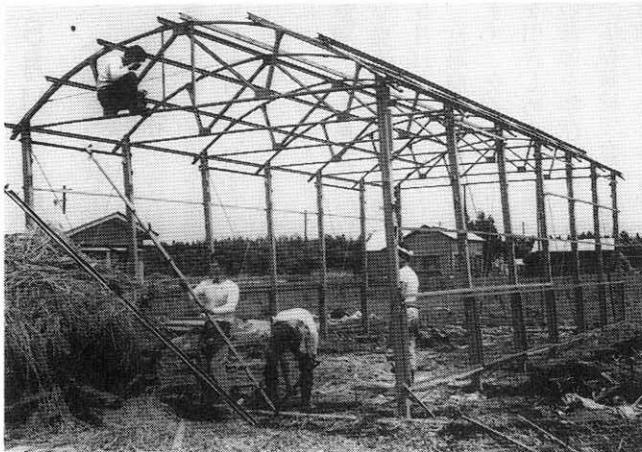
4半世紀の足音高く

記念誌「写真で見る25年の歩み」より

昭和40年
運動会本部



昭和42年
葉タバコ乾燥場建築（現グランド付近）



昭和47年
成人式



昭和44年
園生と職員による田植え

社会福祉法人秋田県民生協会・大野台の里愛生園では、昭和四十年十月一日の開園から二十五年の歩みを記念して、写真集を発行しました。写真集では創立当初からの園生を中心とした施設の歩みが、年次を追って整理されています。『福祉の町＝合川』のシンボルとも言える愛生園の歴史をみんなで振り返つて見る意味で、写真集からお借りしました。

9 平成3年5月1日



昭和53年 牛乳加工施設



昭和52年 合同結婚式



昭和62年

スペシャルオリンピック秋田大会



昭和56年

独居老人宅除雪(青葉寮)



昭和60年

東京都国立市子供会の
体験実習

雪解けとともに、道路わきに捨てられたあき缶が目につきます。四月二十四日からの清掃検査にあわせて、地域ぐるみで“クリーンふるさと”をめざす活動が行われています。

今回は、その中から川井部落の活動の様子をお知らせします。

川井部落では、四月十四日、部落内と周辺地域の空缶拾いを行いました。

呼びかけの中心は川井ことぶきクラブ（佐藤嘉助会長）の皆さん。一戸一人の参加の呼びかけに、婦人会員や小中学生らも加わって、部落ぐるみの取り組みになりました。

午前六時。あらかじめ決めておいた受け持ち区域に、ごみ袋を片手に集まつた人たち少なくする呼びかけなどを行っています。

私たち——ゴミいりません

町消費者の会

三月二十六日、消費者の会の皆さんは、農協スーパー前に集合。まず、買い物をされる方々に、「同じ立場でみんなで考え方」とチラシを配布し、「省ゴミ」を呼びかけました。

▽むだな包装はやめよう。△ごみは分別して、できるだけ「十一面につづく」

部落ぐるみで早朝奉仕

春の空缶ひろい

—川井—



町をきれいに—そして明るい地域づくりをと、川井のクリーンアップ作業

しつかり分別を——ごみの袋が変わりました

四月一日から、ごみの袋が変わりました。

ごみ袋を変えた理由はいくつかありますが、「しつかり分別しよう」との願いが第一です。五

町村のゴミをまとめて処理するわけですから、みんなが心を一つにして、ごみの処理を行おうという願いです。

町では、チラシの配布の他、各地区で座談会を開いて協力の呼びかけを行っています。それは、ごみが毎日の問題で、そして、なおざりにできない問題だからです。

下の表は、鷹巣阿の皆さん、農協スーパー前に集合。まず、買い物をされる方々に、「同じ立場でみんなで考え方」とチラシを配布し、「省ゴミ」を呼びかけました。

たごみの量です。あなたの家でごみを出すと、あなたの

家はきれいになります。でも、そのごみはどこへ行くのでしょうか。ごみを捨てる時、そんなことも考えてみたいものです。

広域清掃センターで処理したごみの量 (平成2年度合川分)

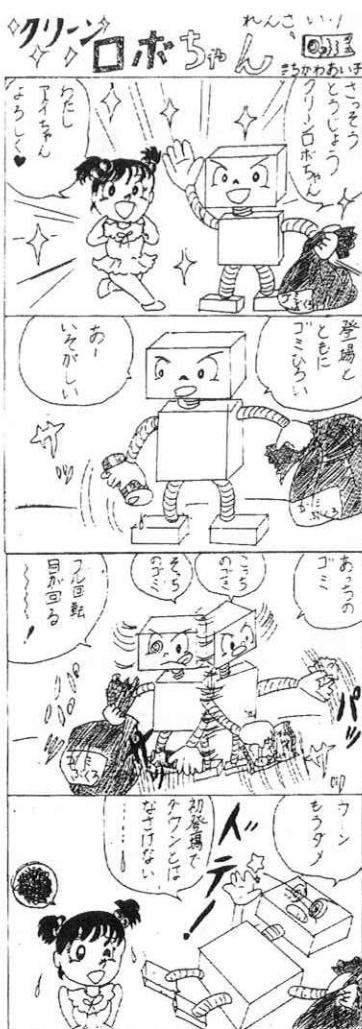
	可燃性	不燃性	計
専用車搬入	台数	777	153
	kg	1,484,920	263,930
一般直搬	台数	327	121
	kg	106,410	23,450
計	台数	1,104	274
	kg	1,591,330	287,380
平成3年分	台数	90	20
	kg	118,980	19,880
			138,860

再利用を一などの呼びかけには、広域清掃センターの職員の方々も参加。

「ごみのむだは①価格のむだ②処理費用のむだ」と二重の「むだ」との呼びかけに、買い物をするみなさんも、足を止めて、高い関心を示していませんでした。消費者の会は、町婦人会と一体になって活動しておられ、今年度も「ゴミ」を課題にして、様々な活動を計画しています。

売
る側
で
も

消費者の会では、売り手と
も省ゴミで語り合い。この日
は



こちら広報 クイズだ!! ?

応募資格＝町内に住んでいる
高校生以下の年齢の人または
合川高校生徒、県立営農大学
校生徒。

応募締切＝五月十一日消印ま
で有効

こんな答－大歓迎します。

○廃品回収が、次々に持つて
行つたので、全くたまらな
かつた。

○ゴミを減らす薬を入れて、
溶かして流してしまった。
ゴミを消すユニークで少し
まじめな発想には特別賞をさ
しあげます。（でも正解には
しません）

このコーナーやゴミについ
ての考え方なんかも書いてくれ

よろしく自然保護指導員です

秋田県自然保護指導員
石美作さん（駅前 八七
三〇一六）元合川中学校校長
が委嘱されています。

せせらぎと緑に恵まれた当
町は、美しい自然がいっぱい。
この自然を大切にするために
よろしくお願ひします。



町政功労者に 鈴木 一郎氏 故鈴木幸蔵氏

町制施行記念式典で

三月三十一日、役場会議室で平成二年度町制施行記念式典が行われました。昭和三十年同日、町村合併によって合川町が発足したのを記念して、毎年開いているものです。

今年の式典では、鈴木幸蔵さん（故人）と鈴木一郎さん（鎌沢）を町政功労者として表彰しました。鈴木幸蔵さんは、福田獅子踊りの保存など地域の文化活動と寿クラブでの活動が讃えられたものです。鈴木一郎さんは前町季節労務者互助会長。永年にわたり地道な活動を続けておられます。

このほか、永年部落役員（山田茂雄さん）金沢ほか十二名）、町税完納者四十年三十七名、三十年百四十一名、国民健康保険優良家庭四世帯などを表彰。保健衛生優良部落には羽根山が選ばれました。



ちっちゃな赤ちゃんが大きな川へー
子どもたちは新鮮な喜びを味わっていました。

元気に育つんだよ

児童らの手でサケ250万尾を放流

この放流事業は阿仁川漁業協同組合で行っているもので、昨秋、当町新田目地内の阿仁川で採捕した卵と移入卵をふ化。町内では、合川橋上流から合川南小学校の二、三年生が放流に参加しました。

「なかなか行かないよ」「元気ないね」「もう行っちゃった」など子どもたちは歓声。二、三年後に帰つて来ることへ期待とともに、「川をきれいにしておこうね」と話し合っていました。



還暦のお祝いに町の木“梅”をプレゼント

今、生まれた気持ちでがんばります

還暦の集いに144人

町の還暦祝の会が、四月十五日農村環境改善センターで開かれました。

今年の案内者は、百九十七名。午前中、「輝いて生きたい」と題してフリージャーナリスト石川嘉明氏が記念講演。午後に式典と懇親会が開かれました。

吉田芳雄還暦祝実行委員長が、「福祉の町で暮らす誇りを持つ生きて行こう」とあいさつ。畠山町長が「いつまでも心に残る生き方をめざそう」とお祝のあいさつを述べました。

還暦者を代表して中村精一さん（木戸石）が「これから楽しく生まれるつもりで、張りきって仕事をしよう」とお礼のあいさつ。明るい笑顔でいっぱいの還暦祝でした。

はつらつと安全の誓い



黄色いベレー帽は下級生のあこがれの一つです

任命式－南小学校交通推進隊

合川南小学校交通安全推進隊の任命式は、四月十六日に行われました。同推進隊は昭和五十二年結成。

児童の登下校の安全指導とともにドライバーへの安全の呼びかけなど、地域での活動も賞賛されています。

任命式では、十九名の六年生が黄色い隊員制服姿で整列。校長先生と交通安全協会金田耕二郎部会長の連名の任命状が一人ひとりに手渡されました。

「私たち隊員は、交通ルールを守り、事故防止に努めます。」との合言葉を全校生で唱和。安全への誓いを新たにし合いました。

深まる友情



研修生代表陳海深さんがあいさつ

第10回の中国研修生来町

県立営農大学校に

秋田県立営農大学校で受け入れている中国研修生の第十回生の皆さん、四月十八日、役場を訪問されました。

一行は陳海深団長ほか八名（近日中に、もう一名が来日予定）。昭和五十七年から一年間毎年十名ずつの研修で、現在、来日の遅れた九回生といっしょに、十九名が学ばれています。

研修生の皆さん、農業の専門分野での学習とともに『中国講座』などを通じて、友好的な交流を継続。今回の研修生から「先輩から、合川町はとてもよかったです」と聞いてきました。」とのあいさつもありました。

関の沢でサイクリング ヤッホー ヤッホー



ずらりと10台の銀輪。さっそく春風をうけて走りました

宝くじ助成事業で自転車など購入

三木田関の沢公園に、自転車、テントなどが備え付けられました。関の沢地区には、ふるさと創生事業による「あじさい公園」「学童研修センター」が整備され、体験学習のできる公園として利用されています。この度、公園の管理と利用のための諸備品を自治総合センターのコミュニティ事業助成で三木田親子会が購入したものであります。

今回購入した備品は自動芝刈り機(1)、印刷機(1)、集会用テント(2)、自転車(10)、キャンプ用テント(5)、総事業費二百三十六万八百六十円。

これらは、学童研修センターで管理していますので、ご利用くだ

この机でお世話になります

〔役場の職員紹介〕 よろしくお願ひします

町では4月1日付で、職員の大幅な人事異動を発令しました。この機会に、今回の異動と町の職員を紹介します。

どうぞよろしくお願ひします。

() 内は今回異動者の前職等で、異動の無い部分を(同)と表示。兼務等の部分は省略しています。

(退職) 3月31日付

杉渕 光徳(財政課主幹)

佐藤 隆雄(建設課主幹)

町長 畠山 義郎

助役 高橋 宮雄

収入役 和田三九郎

教育長 木村仁兵衛

【総務課】

主幹 工藤 博

参考事 正田 久人(商工観光課長補佐)

桜田 悅子(財政課)

安部 久雄(農林課)

岸田 義孝

杉渕 敬輝(財政課)

畠山 尋子(診療所)

小笠原吉明

【財政課】

課長 坂上 満(農林課長)

参考事 畠山 錠悦(同課長補佐)

補佐 桜田 幸男

成田 紘一(保健課)

杉渕 正子(総務課)

齊藤 悅子(出納室)

木村 寛二

加藤 裕久

土濃塚義隆(総務課)

【出納室】

室長 成田清二郎(農業委員会事務局長)

工藤 啓子

工藤 朋子(財政課)

【福祉課】

課長 安部 綱江(商工観光課長)

補佐 佐藤 哲郎

〃 関 源一(総務課 同)

佐藤 キヨ

沢藤 茂子

安部 貞一

畠山 修

鈴木 博幸

(東保育園)

園長 高橋 玉子

補佐 奥田 誠子

藤島ヤエ子

米倉 房(北保育園)

福田恵美子

伊藤 千春

(西保育園)

園長 木村 サダ

補佐 磯谷タダ子

成田 瞳子

加藤香乃子(東保育園)

庄司美佳子

(南保育園)

園長 安部 仲子(北保育園長)

補佐 三浦 ハナ

三浦 良子

米倉 瑣保

藤嶋 皆子

(北保育園)

園長 大沢 敬子(南保育園長)

補佐 工藤 光子

和田 蓉子

畠山キミ子(西保育園)

三浦 千景

【保健課】

課長 山岡 一男(福祉課長)

補佐 沢藤 孝志(社会教育課)

(同)

〃 工藤 正則

松橋 良子(農林課)

成田 幸子(社会教育課)

木村 知剛

(保健センター)

補佐 佐藤 熊夫

佐藤 孝

金田 礼子

秋林 英子

吉田 幸子

藤岡 洋子(診療所)

【農林課】

課長 小林 克造(同課長補佐)

補佐 鈴木 熟(保健課主査)

〃 松橋 隆

桜田 良夫(総務課)

藤島 一夫

関 哲男(財政課)

近藤チカ子(保健センター)

成田 克範

【商工観光課】

課長 萩野 芳昭(同課長補佐)

補佐 伊藤 和也(総務課 同)

三浦 正基

杉渕 テル

【建設課】

主幹 東海林栄悦(保健課主幹)

参考事 金田 功子

松岡 宗夫

金田 清市

佐藤 征一

近藤 豊

小笠原千春

【議会事務局】

事務局長 藤田 信行

佐藤 孝子

【教育委員会】

(学校教育課)

主幹 金田 正蔵

補佐 吉田 正作(財政課主査)

高橋 賴子

佐藤 道江

木村 正三(社会教育課)

沢藤 美子

佐藤 信一

岩川 英雄

吉田 隆

佐藤 リエ

三浦ヨウ子

(社会教育課)

課長 桜田日出雄(出納室長)

補佐 三浦 欽一(学校教育課主査)

藤岡 栄一

吉田喜代志

【農業委員会】

事務局長 福岡 博(教委社会教育課長)

次長 金田 悅子

疋田 権子

【国保診療所】

所長 紺野 啓

事務長補佐 工藤 隆憲(同主査)

松岡 久子(保健課)

渡辺比奈子

福田 初子

沢藤 徹

成田 哉子

ふるさとゆうパック

葛飾郵便局に千二百個

東京・葛飾郵便局（長嶋欣吾郵便局長）と当町の間で『ふるさと便』の産地直送契約が結ばれました。

このふるさと便は、簡易保険の加入者の団体割引分の積立金で、加入者に年四回、当町の特産物を送り届けようというものです。

当初の協議の中で、葛飾郵

送り届けようと、準備がすすめられています。

こうした直

送便は、販路

員を募集。しかし、好評で追加の話し合いの結果、千二百口のふるさと便契約でスタートすることになりました。

メニューはメロン、枝豆、あきたこまち、きりたんぽ、りんご、山菜など。「新鮮で安全なふるさとの味を」との希望に沿うものを心をこめて

葛飾区在住者を紹介ください

地方の产品 都会の消費者に

東京と秋田の女性が協力

年4回開発

商品開発

利点

発送

もとに

にあります。

□ 交通事故相談



秋田自動車保険請求相談センター（秋田市大町3-5-8）

☎ 0188-23-6501

館日はありません。☎ 0188-73-4222

に自由にお入りください）行政相談委員（三浦淳蔵さん（三木田）☎ 0188-78-2296）

土地取引の前に 届出が必要です

5月7日 献血車が来ます

午前10時半～午後1時

大野台電気（株）前

午後2時～4時（役場前

愛の助け合いに協力ください。

五一八日まで、春の行政

相談ください

春の行政相談週間

五月十八日まで、春の行政
相談週間です。

応募対象（小中高校生の部と一般の部）
内容（地震・台風・豪雨・豪雪などの災害について、その恐さ、正しい知識と心がまえ、家庭や地域での備えなど「防災」）をテーマとして、その標語を入れた個人作品。
用紙はA3判以上A2判以下
締切（5月20日）

春休みの作品として、取り組んでみませんか。くわしくは役場総務課まで。

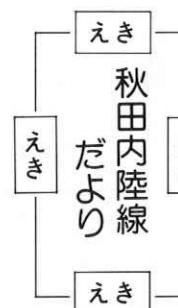


世界の昆虫

場所（秋田県立博物館（秋田市金足鳩崎））
日時（4月27日（6月16日午前9時30分）～6月16日午後4時）
（入館締切午後4時）
時30分まで。展示期間中、休

長田兵助さんご遺族から 長田文庫寄贈

町の最長寿者・長田兵助さんが、3月13日、102歳でお亡くなりになられました。ご遺族の方々から“長田文庫”として35万円のご寄付をいただきました。長田さん方では、今後も継続して文庫の寄贈を申し出ておられます。お礼申し上げます。



内陸線の次の三つの駅にはレンタカー・サイクリング車（貸し自転車のこと）があります。一回三百円。周辺の観光地をサイクリングで楽しんでください。”

一定面積以上の土地について、取引をする場合は、事前に届出が必要です。この規制は、国土利用計画法によるもので、土地の投機的な取引や乱開発などを防ぐために定められているものです。

届出の必要になる面積は大野台地区（通称大野台地区が含まれる全地域で、大野台周辺地域まで含まれますのでご注意ください）一千m以上

は、内陸線の次の三つの駅にはレンタカー・サイクリング車（貸し自転車のこと）があります。一回三百円。周辺の観光地をサイクリングで楽しんでください。”

個々の面積が小さくても、取引面積をまとめるに一定の推進のために、規制が敵合も届出が必要です。特に大野台地区については、リゾートあきた整備構想の推進のために、規制が敵で、ご理解ください。

くわしくは、役場総務課におたずねください。

安全協会で

運転免許更新 写真撮影します

阿仁部交通安全協会では、五月一日から自動車運転免許証の更新申請用の写真撮影を行います。

免許の更新手続きの時に、

今まででは写真を持参しなけれ

ばなりませんでしたが、阿仁

部交通安全協会の会員が、森

吉警察署で更新手続きをする

時は、申請時に協会事務局で

写真を撮影します。特に希望

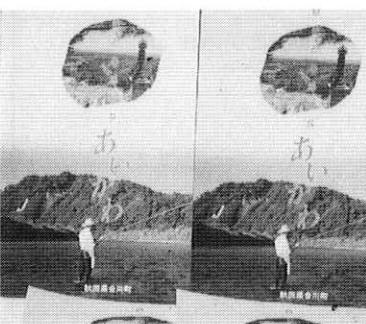
する人以外、別の写真を持参

する必要はありません。

▽車両会費納入に協力ください。

交通安全協会は主に会員の会費（車両会費と運転者会費）で、地域の安全のための活動を行っています。今回の写真撮影は、こうした会員への協力の呼びかけの中で行われているものであります。

さい。



会費のうち車両会費について、会員が対象者を訪問しますので、ご協力ください。



あなたは

狙われています

私たち消費者をことば巧みにあざむき、いわゆる悪質商法が後をたちません。

留守をあずかるお年寄りや、育児に専念しているお母さんなど、ふだん契約に不慣れな

ことに付け入り、巧みなことばと、時には強引な方法で、多大な損害を与える悪質な例が、目立っています。

訪問販売や電話でのセールスに気をつけましょう。

確かな情報があなたを悪質業者から守ります。困った時には、どうぞ相談ください。

▽秋田県生活センター ☎ 〇一八八一三五〇九九九 ▽北野台、阿仁川、田園風景や山並みなど、自然と人々の暮らしぶりを、カラー写真で紹介しています。利用されたい方は、役場総務課窓口に申し付けてください。

▽秋田県生活センター ☎ 〇一八八一六二一一二七五
秋田福祉事務所・県民生活課
一五

国民年金係から

今年四月から自営業の人々に「年金」を上乗せする『国民年金基金』が発足しました。

国民年金基金の対象者は国民年金の第一号被保険者つまり20歳以上60歳未満の自営業・農業などです。

国民年金基金の給付は基本給付とボーナス給付があり、か

け金（口数）、年齢などによつて、給付額を選択することができます。将来ほ

しい年金と、自分で払って行ける金額などを考えてみてください。

町県民税の控除対象金は公的年金控除が適用されることになります。

町県民税の控除対象金は公的年金控除が適用されることになつていています。

多くもらえる制度ができました

くわしくは役場福祉課または合川町農協窓口まで。

金証書（経営移譲年金の受給権者でない人は農業者年金被保険者証）▽印鑑を持つて、農協窓口で相談ください。

農業者年金の加入などについては、町（役場内）におたずねください。

農業委員会から

65歳になつたら
農業者年金の手続きを

手続きの方法は▽

住民票の写（役場で発行）▽農業者年

会費（車両会費と運転者会費）

で、地域の安全のための活動を行っています。今回の写真撮影は、こうした会員への協力の呼びかけの中で行われているものであります。

さい。

農業者年金の加入などについては、町（役場内）におたずねください。

5月こよみ

平成3年3月末日 住民登録人口調べ

人口 男 4,286人 転入 31人
 女 4,659人 転出 68人
 計 8,945人 世帯数 2,302世帯

1 水	11 土 交通安全の集い ことぶき大学 合川中学校運動会	21 火
2 木	12 日 町内各小学校運動会	22 水
3 金 大野台ハイランドまつり	13 月	23 木
4 土	14 火	24 金 小学校陸上記録会
5 日	15 水 全県植樹祭	25 土
6 月	16 木	26 日 県民防災の日
7 火	17 金	27 月
8 水	18 土	28 火
9 木 植樹祭	19 日 全国いっせいウォークラリー 大野台大会	29 水
10 金 ゲートボールリーグ戦開会	20 月	30 木
		31 金

慶弔だより

(三月届・敬称略)

【お誕生おめでとうございます】

小野 泰成 安則 長男 木戸石
 齊藤 勇気 徹 淳子 長男 美栄
 杉渕 拓也 一人 二男 杉山田
 藤島 奈美 悟 幸子 長女 木戸石
 佐藤 香純 恒一 二女 川井
 久美子

【ご結婚いつまでもお幸せに】

(木) 村 雅親 李岱
 (千) 葉 恵子 阿仁町
 (松) 岡 幸嗣 金沢
 (庄) 司 厚子 森吉町
 (金) 田 一 西根田
 (中) 村 千代美 小坂町
 (藤) 嶋 茂樹 鷺巣町
 (金) 田 浩子 摩当
 (山) 田 仁 上小阿仁村
 (成) 田 哉子 李岱

【謹んでおくやみ申し上げます】

山岡 サナ 雪田 耕治 母
 杉渕 ツネ 増沢 惣治郎 母
 福岡 リキ 三里 隆 母
 斎藤七五郎 美栄 紀子 夫の父
 長田 兵助 西根田 作治 父
 真家 由香 美栄 新生園
 後藤 フヨ 下杉 良光 母

佐藤 茂 林岱 タエ子 夫
 小笠原徳治 増沢 久二 父
 松岡 チエ 駅前

高橋 鉄雄 八幡岱 故父鉄之助
 山岡 耕治 雪田 故母サナ
 佐藤 シガ 駅前 故長男庫吉
 杉渕惣治郎 増沢 故母ツネ
 福岡 隆 三里 故母リキ
 斎藤 教明 美栄 故祖父七五郎
 金田 和郎 羽根山 故父和助
 小松 ケイ 羽根山 故母松岡チエ

【一般寄付】

合川町・社交ダンス愛好会

【ぞうきん寄贈】

木戸石ことぶきクラブ

お願い・おことわり

5月号から慶弔だよりのコーナーが少し変わりました。このコーナーに載せてほしくない内容がありましたら、届出の時にもお知らせください。よろしくお願い申し上げます。

ご寄付のコーナーでは、住所が町内出身地等でお届けいただいている場合もありますので、おことわりします。

善意のご寄付

(敬称略)

【香典返しにかえて】

福岡 政一 三里 故妻ヤエ
 松橋 昭一 摩当 故父佐一郎
 工藤 正男 上杉 故母たり
 鈴木 運助 福田 故母フミ
 成田 久子 李岱 故父金吉
 成田 聰 五輪岱 故父米蔵
 斎藤 重悦 新田目 故父重一郎
 瀬島 昭子 三木田 故母三浦ハルエ
 鈴木 昭二 鎌沢 故母ナヲ
 鈴木 浩二 福田 故父幸蔵
 三浦 一英 三木田 故母チエ
 佐藤昭次郎 木戸石 故母ツマ
 藤岡 重夫 羽立 故長女まゆみ



『たいやとび』

きたほいくえん
ゆりぐみ

すぎぶち あゆみ